

CPDS通信

## 3月のテーマ：社員データID

---

### 1. 社員データIDの概要

社員データIDを取得すると、会社の「一括送金システム」と「所属する社員データの利用の申請」ができます。

全国技士会HPの「CPDSの特定機能のID新規加入」よりIDを取得します。

一括送金申請をすると、社員データIDから申請した各種申請手数料が会社で一括して支払えます。

社員データ利用は、CPDSに加入している社員の各種申請や、一覧表の出力、図書の購入等ができ、すべての申請手数料は会社の一括送金より引き落とされます。

社員のデータを反映させるには、CPDSの個人情報に社員データIDを入力する必要があります。

### 2. 社員データ利用の詳細

①「社員一覧 [U3]」をクリックし社員一覧 [U3] 画面を開きます。

社員の「詳細」ボタンをクリックすると、社員個人の学習履歴、学習履歴証明書、技術者証再発行、登録内容変更、Web CPDSの申請等ができます。

社員の「削除」ボタンをクリックするとCPDSからは削除されませんが、個人情報から会社関係の情報が削除され、社員データには反映されなくなります。

②「社員データCSV出力 [U1]」では会社情報を一斉に変更することが可能です。変更後に「社員データCSV入力 [U2]」より入力してください。

「社員別学習履歴CSV出力 [U1- 2]」では社員の学習履歴情報を一覧で確認できます。

### 3. 手数料

社員データIDの取得料金は、4月より最初の1年間は無料、更新は5,000円/1年となります。

詳しくは全国技士会HPをご覧ください。